STAND UP TAKE ACTION 2014 宜 营 文

世界の貧困を終わらせるために、わたしたちは立ち上がります。

21世紀の世界のあるべき姿、国際社会の責務、より良い社会への決意を込めて 2000年に国連でミレニアム宣言が採択され、ミレニアム開発目標が誕生しました。

ミレニアム開発目標という旗印の下、 世界中の多様な国や地域、組織や個人の努力が結集して、 14年にわたって貧困をなくすための取り組みが行われてきました。

小学校に通う子どもの割合は9割に達し、 妊産婦の死亡率、5歳未満児の死亡率ともに約46%減少し、 衛生的な水を入手できる人の割合は9割近くになり、 極度の貧困と言われる1日1.25ドル未満で暮らす人の割合は半減しました。

しかしミレニアム開発目標には、 これまでのペースでは達成できない目標がまだまだあり、 残り1年と少しの間に、世界各国のさらなる努力が求められています。

世界のリーダーのみなさん、 次の世代へ問題を先送りせず、今の世代の責務を果たすため、 ミレニアム開発目標の達成への取り組みの加速と、 真に貧困・格差を解消して持続可能な社会を達成する ポスト 2015 年開発目標を作ってください。

わたしたちも今日、最後のスタンド・アップを実施し、行動を起こします。 世界の責任ある一員として、貧困のない世界を実現するために。

